

グレーの雲を見上げる梅雨の季節を過ぎて、もうすぐ“夏が来た”と叫びたくなるくらいの水色の空に白い入道雲を見上げて、試験勉強に集中できないくらいにソワソワするような楽しい夏がやってきます。私の記事を眺める余裕などないかもしれませんが第4回の薬局実務実習のお話にそろそろ入っていきましょう。

前回の第3回は、処方せんに秘められた多くの情報を、頭の中で再構築するといったような内容で話を進めました。第4回目の今回は前回に予告した通り、『薬剤師以外の人と話してみよう』です。

薬剤師以外の人と話してみよう

『毎回最初の振りで、薬学生のボヤキが入るんでしょ?』とお考えの方は、さすが《鋭い!!》

『薬剤師以外の人と話してみようって、薬局に実務実習に来たのに?』『別に保険薬局でなくたって、病院でチーム医療について実習してきましたよ!』と感じるでしょうが、でも全く同じではないですよ?!

1人の患者さんを中心にして、医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士などなど、多くの専門家が力を合わせるチーム医療を実習するには、良好で強固な人間関係という環境が形成されている病院での実習項目の方が効率よさそうです。

でも、ベスト・コンディションでないからこそ、実習として行う意義があると考えすることはできないでしょうか?

大学の講義や学内実習で疑義照会を行ったと思いますが、これも『薬剤師以外の人と話す』という大事なコミュニケーションの一つです。第2回の在宅に関する話の時に《服薬指導などの言葉という“水”は、一度発したら二度と訂正できない＝“覆水盆に返らず”》と書いたように、学生さんが実習で疑義照会を実践することはできないですが、その疑義照会を傍らで見学することは可能です。

また、診療所で行われる勉強会や、場合によってはカンファレンスに参加させていただくこともあるかもしれません。その勉強会で製薬会社のMRの方の製品説明の時に、『当院で採用している薬剤との違いはどうだろうか?』とか、カンファレンスで『このような状態の方に処方していますが、副作用で注意すべきことはほかに何があるだろうか?』など、

医師の処方意図や薬物療法と共に、栄養療法に関するディスカッションで、具体的な処方内容の変更が検討される場面などを経験できるかもしれません。

薬剤師の業務が思い込みや想像だけでなく、医師の処方意図などを確認して医薬品の適正使用を図るためにも、『薬剤師以外の人と話して』みないと話が先に進みません。

また、老人ホームや老人保健施設などでの薬剤管理を保険薬局薬剤師がサポートするためにも、施設の看護師や介護福祉士に直接会って、実際に困っている内容を聞き、解決策を一緒に考えていくことも経験できるかもしれません。

医師や看護師など多くの医療従事者は、他の専門の医療従事者とディスカッションしたり、紹介状の作成などを通して、1人の患者

触れ合いで見つかる大切なもの

大学の講義では、患者さんとのコミュニケーションの重要性を学習し理解して実習に臨むと思いますが、医療従事者や介護従事者とのディスカッションという、容易には答えを見出すことが難しい、あらかじめ答えが用意されていない設問に触れる機会に遭遇した時は、自分の知らない世界におびえることなく、実習責任者の力を借りながらすばらしい実習を経験してください。

医師や看護師などの多くの医療従事者・介護従事者が、テレビドラマや映画の中で、多くの人との触れ合い、コミュニケーションを通して大切なものを得、成長していく姿が描かれているのを目にすることがあります。保

実践!! 薬局実務実習

そのポイントと着目点

オオノ 人材開発部

小林 満

○ 4 ○

さんのためにコミュニケーションに多くの時間を割いています。

実習中の学生さんが管理者の許可も得ずに、勝手に医療従事者との意見交換を行うということはないでしょうが、院内の勉強会でもカンファレンスでも、あるいは施設の介護福祉士とのコミュニケーションの場でも、実習期間中に経験する機会があったら、積極的に参加し耳を傾けてみてください。

薬局の建物の中だけといった狭い世界から、他の医療従事者とのコミュニケーションを通して、自分の分からないことを理解し、さらに何を学んでいけばよいのかを考えることができると思います。

陰薬局実習でも、調剤機器だけに向かうのではなく患者さんや多くの医療従事者・介護従事者と触れ合い、大切なものを見つけて下さい。

今回は、『薬剤師以外の人と話してみよう』という趣旨で、大学で学習したことが生かされることを医療従事者・介護従事者とのコミュニケーションからも学習できるのではないかと話をしました。

× ○ × ○ ×

次回の5回目はいよいよ最終回です。『実践!! 薬局実務実習-そのポイントと着目点』について、もう一度考えてみたいと思います。

3年生になったら CanPass*Net

キャンパスネット



キャンパス*ネットは先輩が就職活動で最も利用した情報源です。

「就職情報誌」は、大手・人気企業の就職DATAや業界情報を1冊に集約。

「企業合同就職セミナー」は、採用担当者や先輩薬剤師との交流をコンセプトに。

「インターネット」では、最新の企業情報やコミュニティで人脈を拡大。

医療系学生のソーシャルネットワーク

<http://canpass.net>

キャンパス*ネットは(株)グッピーズにより運営されています。 GUPPY 株式会社グッピーズ

【東京オフィス】〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-13-12 西新宿昭和ビル5F TEL 03-5908-3880
【大阪オフィス】〒530-0001 大阪府北区梅田1-3-1 大阪駅前第1ビル9F TEL 06-4798-8850

就職DATA
ハンドブック

CanPass*Net (2008年版)

この秋発刊!



info@canpass.net